

平成 29 年度事業報告および収支決算書

I. 役員

代表理事・会長 国際対外交流 兼 事業企画担当
大和田秀二

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当
田中 幹也

業務執行理事・副会長 会長補佐、庶務・渉外 兼 会員担当
土田 直行

業務執行理事・北海道支部長 秋季大会担当
藤井 義明 (事業企画)

業務執行理事・東北支部長
井上 亮 (事業企画)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当
森田 一樹 (事業企画)

業務執行理事・関西支部長
平澤 政廣 (事業企画)

業務執行理事・九州支部長
太田 能生 (事業企画)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括
尾原 祐三 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 プレス・素材部門委員会グループ 統括
所 千晴 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括
廣吉 直樹 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当
中野 博昭 (編集及び出版)

業務執行理事 教育及び人材育成 兼 財務担当
岡部 進

業務執行理事 標準化担当
福井 勝則 (教育及び人材育成)

理事 小山 和也 (教育及び人材育成)

理事 築城 修治 (表彰・奨学)

理事 下田 直之 (表彰・奨学)

理事 大高 信之 (教育及び人材育成、事業企画)

理事 宮林 良次 (教育及び人材育成、事業企画)

理事 光根 裕 (教育及び人材育成、事業企画)

監事 馬場 洋三

監事 加藤 元彦

II. 会員

平成 29 年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1,683	109	114	7	54	7	1,718	35
学生会員	170	106	40		7	54	189	19
計	1,853	215	154	7	61	61	1,907	54
賛助会員	60	3	1				62	2
口数	388	3	1				390	2

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数 (定数)	
	29 年度末	増減	28 年度	29 年度
北海道	119	△1	7	7
東北	314	3	19	20
関東	838	15	57	57
関西	342	△11	25	24
九州	235	28	14	14
海外	59	20	0	0
計	1,907	54	122	122

III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)

事務局次長 栗原 秀俊 (経理/2017 年 5 月退職)

事務局次長 松崎 貴子 (人材育成、会員、総務、受託事業
/2017 年 11 月～次長)

事務局職員 高野 智和 (総務、会館管理、システム管理
/2018 年 1 月採用)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)

事務局職員 富田明日香 (総務、広報、受託事業)

臨時雇用職員 鶴岡 伸一 (経理、受託事業)

業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第 141 次定時社員総会
開催日 平成 29 年 3 月 28 日(火)
会場 千葉工業大学津田沼キャンパス
2 号館 3 階大講義室

(千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 本人出席 45名

委任状提出 47名

議決権総数 92名

代議員総数 122名の過半数であり総会成立

- 議 事
- 1) 平成 28 年度事業報告および収支決算書審議の件
 - 2) 理事及び補欠の理事選任の件
 - 3) 監事選任の件
 - 4) 役員報酬の件
 - 5) 議事録署名人選任の件
 - 6) 名誉会員授与の件

【報告事項】

- 7) 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告書
- 8) 平成 29 年度事業計画および収支予算書
- 9) 平成 29 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会 (平成 29 年度)

開催日 平成 29 年 3 月 8 日 (水)

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 16 名

監事 2 名

- 議 事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (平成 28 年度第 6 回) 理事会議事録案審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 平成 28 年度支部教育事業助成案 審議
- 5) 他団体役員派遣案 審議
- 6) 第 141 次定時社員総会議案及び招集案審議

【報告事項】

- 7) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 9) 「教育及び人材育成」、「財務」、「庶務、渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事 報告
- 10) 「国際対外交流」、「事業企画、立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 11) 支部統括及び「行事及び大会」業務執行理事 報告
- 12) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 13) その他

○第 2 回理事会

開催日 平成 29 年 3 月 28 日 (火)

会 場 千葉工業大学 津田沼キャンパス
2 号館 2 階会議室 1

(千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 理事 17 名

監事 2 名

- 議 事
- 1) 会長、副会長選定の件

2) 会長代行順位決定の件

3) 業務執行理事選定の件

○第 3 回理事会

開催日 平成 29 年 5 月 10 日 (水)

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 16 名

監事 2 名

- 議 事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶
 - ・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回 (平成 29 年度第 1 回) 理事会議事録案審議
- 2) 前回 (平成 29 年度第 2 回) 理事会議事録案審議
- 3) 入会・退会案 審議
- 4) 共催・協賛等案 審議
- 5) 平成 29 年度運営方針案及び理事担当職務案審議
- 6) 関係団体・委員会等派遣役員・委員審議
- 7) 平成 29 年度選挙管理委員選任案 審議
- 8) 「資源利用システム部門委員会」設立申請審議

【報告事項】

- 9) 事務局 報告
- 10) 人材育成検討委員会および教育センター報告
- 11) 日本鉱業振興会・研究助成、鉱業奨学生、少壮研究者 報告
- 12) 編集・出版 報告
- 13) 支部 報告
- 14) 部門委員会 報告
- 15) その他

○第 4 回理事会

開催日 平成 29 年 7 月 19 日 (水)

会 場 早稲田大学西早稲田キャンパス会議室
(東京都新宿区)

出席者 理事 16 名

監事 0 名

- 議 事
- ・定足数および議事録作成者、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回 (平成 29 年度第 3 回) 理事会議事録案審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 主催、共催、協賛、後援ガイドライン案審議
- 5) 事務局人員補充計画案 審議
- 6) 職員就業規則および職員給与規定改定案審議
- 7) 表彰・奨学規定改定案 審議
- 8) 春季大会決算案 審議
- 9) 日本鉱業振興会「少壮研究者による海外科学技術調査」候補者推薦案審議
- 10) 国際会議「PMP IV」 審議

【報告事項】

- 11) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 12) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 13) 「教育及び人材育成」、「財務」担当業務執行理事報告
- 14) 「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事報告
- 15) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 16) 「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 17) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事報告
- 18) その他

○第5回理事会

開催日 平成29年10月4日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 16名

監事 1名

議事 ・定足数および議事録作成者、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回(平成29年度第4回)理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 平成30年度代議員改選定数案 審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者の理事会推薦案審議
- 6) ORCID コンソーシアムへの参加案 審議
- 7) 東レ科学技術賞推薦案 審議
- 8) 非鉄金属業界社長等からのご意見聴取まとめを受けての会長提案

【報告事項】

- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 11) 「教育及び人材育成」、「財務」担当業務執行理事報告
- 12) 「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事報告
- 13) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 14) 「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 15) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事報告
- 16) その他

○第6回理事会

開催日 平成29年12月20日(水)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 16名

監事 1名

議事 ・定足数および議事録作成者、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回(平成29年度第5回)理事会議事録案審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 平成29年度表彰案 審議
- 5) 平成29年度支部教育事業助成金制度案審議
- 6) 秋季大会「資源・素材 & EARTH 2017(札幌)」決算案 審議
- 7) 「(仮称)春季・秋季大会委員会」新設案審議
- 8) 産学官コーディネーター設置案 審議
- 9) 事務局長定年退職に伴う退職金、嘱託雇用契約案審議および事務局人事に関する報告
- 10) 第142次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 11) 平成30年度事業計画、収支予算案 審議
- 12) 表彰関連規程類改訂案 審議

【報告事項】

- 13) 代議員改選候補名簿報告
- 14) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 15) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 16) 「教育及び人材育成」、「財務」担当業務執行理事報告
- 17) 「庶務・渉外及び事務局」、「会員」担当業務執行理事報告
- 18) 「国際対外交流」、「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 19) 「支部統括」、「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 20) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事報告
- 21) その他

(3) 幹部会

○平成29年特別幹部会

開催日:平成30年1月25日(木)

会場:資源・素材学会4階会議室

出席者:大和田秀二(会長)、田中幹也(副会長)、土田直行(副会長)

陪席:岡部進(事務局長)

【打合せ事項】

- 1) 事務局人事打合せ挨拶

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長:大和田秀二>

産学官連携、国際連携を中心とする学会の活性化に向けて、各支部、各部門委員会グループを代表する理事等により構成される「将来構想委員会」を編成し議論を深めた。産学官コーディネーターの新設を理事会に提言した。

○第1回「将来構想委員会」平成29年7月10日(月)

○第2回「将来構想委員会」平成29年12月20日(水)

2. 財務委員会 <委員長:岡部 進>
乃木坂ビル4階A室の賃貸契約は平成29年4月30日に終了した。その後は、新たな賃貸契約を締結せず、資料室として再活用している。

3. 編集・出版委員会 <委員長:中野博昭>
編集・出版委員会の下に、投稿論文類の査読、公開に関する事項を所掌する論文誌委員会と会報誌の企画、編集、出版に関する事項を所掌する会報誌委員会をおき、「Journal of MMIJ」、「季刊 資源と素材」それぞれの刊行にあたっている。

<論文誌委員会>

○平成29年度第1回「論文誌委員会」

開催日:平成29年7月4日(火)

会 場:資源・素材学会4階会議室

○平成29年度第2回「論文誌委員会」

開催日:平成29年12月6日(水)

会 場:資源・素材学会4階会議室

○平成29年度第3回「論文誌委員会」

開催日:平成30年3月6日(火)

会 場:資源・素材学会4階会議室

<会報誌委員会>

○平成29年 第1回「会報誌委員会」

開催日:平成29年3月26日(日)

会 場:千葉工業大学津田沼キャンパス
2号館6階準備室

○平成29年 第2回「会報誌委員会」

開催日:平成29年9月25日(月)

会 場:北海道大学 工学部資源製図室C403

<会報誌委員会幹事会>

○平成29年第1回会報誌委員会幹事会

開催日:平成29年1月13日(金)

会 場:資源・素材学会4階会議室

<Materials Transaction 編集委員会>

○平成29年 Materials Transactions 編集委員会

開催日:平成29年8月21日(月)

会 場:オフィス東京A4会議室

4. 国際交流委員会 <委員長:大和田秀二>
2017年9月の秋季大会を、資源・素材2017(札幌)と国際シンポジウム EARTH2017の共同開催。
これに伴い、参加登録、参加費収納、講演登録、講演集原稿受付、英語版 Web-siteなどのシステム改良、新規導入等に、実行委員会と事務局が協力して取り組んだ。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長:田中幹也>
○平成29年度第1回表彰・奨学委員会
開催日:平成29年6月30日(金)
会 場:資源・素材学会4階会議室
○平成29年度第1回論文賞審査委員会
開催日:平成29年7月26日(水)

会 場:資源・素材学会4階会議室

○平成29年度第2回論文賞審査委員会

開催日:平成29年11月15日(水)

会 場:資源・素材学会4階会議室

○平成30年度鉱業奨学制度委員会

平成28年度第2回表彰・奨学委員会

開催日:平成29年12月15日(金)

会 場:資源・素材学会4階会議室

○平成29年度第3回表彰・奨学委員会

開催日:平成30年1月30日(火)

会 場:資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長:土田直行>

平成27年12月から利用を開始した株式会社アトラスの新会員情報管理システムにより、事務局業務を受託している資源地質学会、岩の力学連合会との間で会員情報を共有。また、メールマガジンの発行にも対応しており、会員サービスの充実に活用。

7. 人材育成委員会 <委員長:岡部 進>

資源・素材教育センター「資源・素材塾2017」の項、参照

8. 標準化委員会 <委員長:福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格6件についてのフォローを引き続き行っている。

9. 事業(秋季大会)委員会 <委員長:藤井義明>

北海道支部活動の項、参照

10. 事業(春季大会)委員会 <委員長:森田一樹>

関東支部活動の項、参照

(5) 選挙管理委員会

平成29年度選挙管理委員会

委員長:羽柴公博

委 員:永井崇、天満則夫

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

オープンアクセス版になって2年目。非会員にも広くアクセスしていただける最低限の条件は整備できた。次なるステップとして、Web of ScienceやScopusといった文献データベースへの登録がある。第一歩としてWGを発足、村田澄彦先生(京大)を中心に論文誌委員会と連携をとりながら、本誌の外形的な条件(引用文献

の表記等)を整えていくことになった。また、研究者に対し全世界に通用する永続的で一意的なデジタル ID「ORCID」の導入の議論も始まった。

今年の年間公開論文等の年間内訳は――

総説：4本、論説：1本、渡辺賞：1本、論文：25本、報告：3本の計34本。昨年と比較し、論文・報告で7本増。投稿数(審査中および不採択の原稿を含む)は昨年とほぼ同じ48本であった。2018年は、オープンアクセス版初の特集号を予定している。

「Journal of MMIJ」133巻(2017年)第1～12号の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
総説	37	1	(4)
論説	11		(1)
論文	201	61	(25)
報告	19		(3)
渡辺賞	9	9	(1)
小特集	—	—	総説(0)、論説(0)、 論文(0)、報告(0)
大特集	—	—	総説(0)、論説(0)、 論文(0)、報告(0)
合計	227	71	

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から2年目。毎号100頁強の読み応えある会報誌として、会員からも概ね好評をいただいている。連載ものも順調に回を重ねており、新たな企画も活発に議論されている。本誌は、①アカデミック、②インダストリー、③ネットワーキング、④ヒストリー、⑤エッセイ、⑥情報提供の6つで構成されているが、企業畑を担う②インダストリー部門から、継続的な原稿依頼の難しさ、内容の重複といった問題が提示されており、企業サイドへの執筆依頼の窓口統一、企画の再編成が課題となった。Journal of MMIJの連携としては、転載記事を会報誌用に再レイアウトする試みを実施した(西松裕一先生の「論説」と「渡辺賞」)。2018年は、Journal of MMIJの特集号の紹介頁を予定している。

「季刊 資源と素材」2巻(2017年)新年号～秋号の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
アカデミック	50	△1	書評(1)、この問題を解いてみる!(3)、 湿式の注目文献(1)、 分析・実験装置紹介(1)、 一から学ぶ鉱山開発(2)、 明治日本の産業革命遺産(1)、

			石の上にも三年(3)
インダストリー	19	△1	各社CSRの取り組み(1)、安全とヒヤリハット(2)、海外勤務便り(2)、鉱山・製錬所・事業所の紹介(1)、職場紹介(3)
ネットワーキング	43	△3	若手研究者・技術者の紹介(8)、新春 会長・副会長対談(1)、資源素材塾OBOGの輪(4)、会員のひろば(4)、産官学ニューウェーブ(6)
ヒストリー	60	29	製錬の歴史(3)、たかしの扉(4)、特別寄稿(2)
エッセイ	42	5	資源と素材と趣味(2)、鉱物ものがたり(4)、陳の突撃レポート(2)、MMIJなんでも比較情報室(2)、資源・素材系女性のつぶやき(2)、ちよらくんと小石(3)
小計(A)	214	29	
資源・素材塾報告	25	△3	
支部/部門委員会活動報告ほか	34	10	支部(教育)活動報告(9)、部門委員会報告(1)、現場担当者会議聴講記(1)
国際会議参加報告	0	△7	(0)
Journal of MMIJ 和文抄録	12	0	
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	49	33	(4)
行事カレンダー(会告)	67	△42	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当
大会案内	25	10	春(2)、秋(3)
事務局から	4	△1	(4)
会長挨拶	1	0	
役員紹介/受賞者一覧	11	1	

大会記・見学記	16	13	春(1)、秋(1)
事業報告他	51	△1	事業報告、決算 事業計画、予算
目次	13	1	
表紙(含・広告)	13	1	表1+表2+表3+表4(本 会広告は含まず)
小計(B)	312	△3	
合計(A+B)	526	26	

3. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集
 春季大会プログラム・要旨集 平成29年度(2017年)
 112 p.
 春季大会講演集 平成29年度(2017年) Web公開
 大会プログラム・要旨集 資源・素材&EARTH2017(札幌)
 269 p.
 大会講演集 資源・素材&EARTH2017(札幌) Web公開

4. 平成29年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集
 昨年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催
 の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を
 全部門を対照に収録し、会員限定でWeb公開してい
 る。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成29年3月27日(月)～29日(水)
 会場 千葉工業大学津田沼キャンパス
 参加者 478名(正会員268名、学生会員51名、非会員151
 招待8)

企画講演 53件(7セッション)

- 「炉内反応の解析」
- 「熱力学データに基づく新素材開発」
- 「粉体精製部門委員会学生賞セッション」
- 「銅原料中の不純物低減に寄与する粉体精製技術」
- 「陸から海に至るビッグデータ探査技術—海洋底資源
から陸上地熱資源まで—」
- 「低炭素社会構築のためのCCS」
- 「鉱業史」

一般講演 128件

交流会 ホテルニューオータニ幕張

参加者 125名

○秋季大会

開催日 平成29年9月26日(火)～9月28日(木)
 会場 北海道大学 工学部
 参加者 853名(正会員464名、学生会員94名、
 非会員275名、招待20名)

企画講演 257件(17セッション)

- 「新設する金属資源プロセス研究センターへの
課題と期待」
- 「土壌・水環境と鉱山緑化対策」

「Post Mining」

「岩盤工学・採掘技術に関する研究の動向と
新たな展開」

「粉体精製の基礎と応用」

「低炭素社会構築のためのCC」

「資源ジョイントディグリープログラム開始!!～
北大・九大共同資源工学専攻による人材育成～」

「自然力活用型坑廃水処理技術の実用化に向けて」

「素材プロセッシングを応用した放射性物質の
処理への取り組み」

「銅熔錬における銅スラグロスの現状と課題」

「探査工学部門委員会、陸海資源探査委員会
合同企画セッション”陸から海にいたる
探査技術とビッグデータ処理技術”」

「鉱業史」

「建設用原材料の評価・利用技術および
脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」

「ワイヤロープ」

「第3回資源・素材塾ネットワーク」

「EARTH2017」

一般講演 61件(10セッション)

ポスター発表 一般4件、若手90件、EARTH 84件

EARTH2017 基調講演 5件

交流会 札幌全日空ホテル

参加者 282名

企業展示 3件

「鉱山VRシステム体験会」

「P+MM(プロジェクションマッピング模型)による
地域の表現」

「遊星型ボールミル他粉砕機」

見学会(9月29日)

・地球・資源コース

JAEA 幌延深地層研究センター、トナカイ観光牧
場、幌延地圏環境研究所、サロベツ湿原センター
参加者 3名

・プロセス・素材コース

美唄露天炭鉱、夕張CBMサイト

参加者 11名

・環境・リサイクルコース

日本CCS調査株式会社、北海道エコリサイクル
システムズ株式会社

参加者 31名

(3) 国際会議「Copper 2016」

2016年11月13日(日)から18日(金)の間、神戸国
際会議場および隣接するポートピアホテルを主会場として
開催した「Copper 2016」の講演集(6巻7分冊)の編集・
製作を実施。2018年1月よりWeb上に販売サイトを開設し
た。

(4) 表彰

平成 28 年度表彰 (平成 29 年 3 月表彰)

【第 91 回渡辺賞】(1 件)

- 「日本初の商業規模地熱発電の開発成功 (松川地熱発電所)」
日本重化学工業株式会社, 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター

【第 19 回学術功績賞】(2 件)

- 山富二郎 (東京大学名誉教授)
「採鉱学と鉱山における岩盤工学の応用研究」
- 平島 剛 (九州大学 教授)
「微粒子分離工学に関する一連の研究」

【第 42 回論文賞】(3 件)

- 「地層内バイオメタン生成に関する宗谷炭層での有機物分解促進に関する検討」
[Journal of MMIJ 132(2016), p.71-79]
荒牧憲隆, 玉村修司, Alam A.K.M. Badrul (北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所), 山本慎一, 重吉八郎 (三菱マテリアル), 金子勝比古 (北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所)
- 「高品位銅マットからの Ni, Co 濃縮相の抽出分離」
[Journal of MMIJ 131(2015), p.487-496]
門前兼廣, 松尾伸也, 小俣孝久 (大阪大学)
- 「アルカリ浸出と沈殿処理による四面銅鉱からのヒ素およびアンチモン除去プロセスの開発」
[Journal of MMIJ 131(2015), p.27-32]
芳賀一寿, バトナサン アルダンスック, 柴山 敦 (秋田大学)

【第 42 回奨励賞】(2 件)

- 谷ノ内勇樹 (東京大学生産技術研究所 助教)
「化学熱力学に基づくレアメタルのリサイクルプロセスの開発」
- 武川順一 (京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 助教)
「全波形逆解析のための新しい順問題差分解析の開発」

【第 18 回若手ポスター賞】(6 件)

- 「エネルギー作物に対する熱・アルカリ前処理がメタン発酵に及ぼす影響の検討」
森 康平, 楠田 啓, 大土井克明, 日下英史, 陳 友晴, 馬淵 守 (京都大学), 松本洋俊 (株式会社アミタ持続可能経済研究所)
- 「含砒素硫化鉱物微粒子のマイクロバブル浮選」
佐野直幸, 日下英史 (京都大学)
- 「CO₂ 地中貯留法開発のための岩石における超臨界 CO₂ の浸透特性に関する研究」
越前壮一, 橋田俊之 (東北大学)
- 「酒石酸鉄錯体を用いたクロロメタン類の光分解法の開発」

三橋実季, 中澤 廣, 晴山 渉 (岩手大学)

- 「亜鉛電解採取用高 Ag 含有 Pb-Ag アノードの硫酸浴中における基礎的なアノード特性」
ホアン ティー スーン, 柴山 敦, 川村 茂, 高崎康志, 芳賀一寿 (秋田大学)
- 「有機シリカ系薄膜の被覆による非晶質ポリマーの有機溶剤耐性向上」
神澤大基, 米田 真, 宇都宮徹, 一井 崇, 杉村博之 (京都大学)

平成 29 年度表彰 (平成 30 年 3 月表彰)

【第 92 回渡辺賞】(2 件)

- 山口梅太郎 (東京大学名誉教授)
「武甲山長大残壁安定化のための管理および保全への貢献」
- 黒川晴正 (住友金属鉱山株式会社 取締役専務執行役員 材料事業本部長)
「住友金属鉱山株式会社における新貴金属精製プロセス開発と商用化への多大な功績」

【第 20 回学術功績賞】(1 件)

- 金子勝比古 (北海道大学名誉教授)
「鉱山保安学における岩盤の破壊と制御に関する研究」

【第 43 回論文賞】(3 件)

- 「岩盤タンクの気相圧変化による傾斜応答を用いたタンクの力学的安定性評価」
[Journal of MMIJ, 133(2017), 98-106]
廣岡 知, 山口達也 (J X 金属探開株式会社), 渡部利文, 山本順也, 城代邦宏 (日本地下石油備蓄株式会社), 保田尚俊, 塚田和彦, 小池克明, 朝倉俊弘 (京都大学)
- 「Ti の新製錬プロセスの実用化に向けた TiCl₄ の Mg 還元による Bi-Ti 合金の連続生成」
[Journal of MMIJ, 132(2016), 199-206]
岸本章宏, 倉満晶子, 土橋一輝, 宇田哲也 (京都大学)
- 「Silicate Covering Layer on Pyrite Surface in the Presence of Silicon-Catechol Complex for Acid Mine Drainage Prevention」
[Materials Transactions, 56(2015), 1733-1741]
Mutia Dewi Yuniati (Kyushu University, Indonesian Institute of Sciences), Tsuyoshi Hirajima, Hajime Miki, Keiko Sasaki (Kyushu University)

【第 43 回奨励賞】(2 件)

- 早野 明 (国立研究開発法人日本原子力開発研究機構 幌延深地層研究センター 研究員)
「地質・地質構造調査技術に関する研究」
- 上田高生 (国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境管理研究部門 研究員)
「鉱石等の単体分離状態評価技術の開発」

【第 19 回若手ポスター賞】(6 件)

- 「捕収剤溶液中におけるマイクロバブルのゼータ電位とその分布」
塚越詩織、日下英史、陳友晴、楠田啓、馬淵守（京都大学）
- 「Carrier-microencapsulation using Al-catechol complex for suppressing arsenic release from arsenopyrite」
Ilhwan Park, Kensuke Seno, Kagehiro Magaribuchi, Carlito Baltazar Tabelin, Mayumi Ito, Naoki Hiroyoshi (Hokkaido University)
- 「Immobilization of borate from the discharged water in mining activity by co-precipitation with hydroxyapatite」
Yoshikazu Hayashi, Binglin Guo, Tsuyoshi Hirajima, Keiko Sasaki (Kyushu university)
- 「Ni/CdS 系光触媒における Ni 助触媒の存在状態と光触媒活性の相関」
岩間守弘、横山俊、篠田弘造、高橋英志、田路和幸（東北大学）
- 「水溶液中での鉄錯体制御による金属鉄ナノ粒子合成法の開発」
牛田勝也、横山俊、高橋英志、田路和幸（東北大学）
- 「金属有機構造体(MOFs)を用いたガス分離薄膜の開発」
脇本和輝、楠田啓、シバニアイーサン、ガリベナム（京都大学）

(5) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた内容での5年目、「資源・素材塾」と名称を変更しての4年目となる。海外鉱山・製錬所等研修は石炭エネルギーセンターに業務委託して実施した。また、支部教育事業助成制度も5年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭エネルギーセンターの賛助会費の増口に加え、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾2017」の合宿講座は8月26日～9月5日までの11日間、例年同様、都内錦糸町にあるDOWAホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が23名、「非鉄製錬コース」が17名である。受講生の内訳は、北海道大学1名、室蘭工業大学2名、岩手大学1名、秋田大学9名、東北大学3名、千葉大学2名、筑波大学1名、早稲田大学10名、東京大学2名、愛媛大学1名、高知大学1名、九州工業大学2名、九州大学4名、熊本大学1名。また、学年別構成は、学部3年生3名、4年生10名、大学院修士課程1年生26名、2年生1名であった。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を一層充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習

には、昨年に引き続き英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿期間中の工場見学は、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメントが協調採掘を行っている武甲山の石灰石鉱山、JX金属日鉱記念館および日立事業所を訪問。関係各位に大変お世話になった。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を2コース実施し、東北コース（八戸製錬株式会社八戸製錬所、史跡尾去沢鉱山、小坂製錬株式会社）に8名、西日本コース（住友金属鉱山株式会社菱刈鉱山、三井金属鉱業株式会社竹原製錬所、東邦亜鉛株式会社契島製錬所）に8名が参加した。

さらに海外研修は9月11日～21日まで北米および豪州の2コースを例年同様石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施。各コース6名ずつ、合計12名の学生が参加した。

また、「資源・素材塾」は参加人数（研修センターのキャパシティ）に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20万円/支部を限度とする助成を実施した。平成29年度の助成総額は5支部合計905,448円。

(6) 鉱業奨学金の貸与

<平成28年度選考・29年度貸与開始>

【大学院修士課程（2年間）】

飯島健太（室蘭工業大学工学部 機械航空創造学科）

【大学院修士課程（1年間）】

森下祐摩（東北大学大学院 環境科学研究科）

【大学院修士課程（2年間）】

玉川真央（千葉工業大学工学部 機械サイエンス学科）

【大学院修士課程（2年間）】

高松恭平（九州大学工学部 地球環境工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

可村雄生太（九州大学工学部 地球環境工学科）

<平成29年度選考・30年度貸与開始>

3名に貸与予定

(7) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

河野勝宣（鳥取大学大学院 工学研究科・講師）

濱中晃弘（九州大学大学院 地球資源システム工学・助教）

(8) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

27-1 「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術に関する調査研究」（古屋仲茂樹）600千円

27-2 「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査研究」（木崎彰久）550千円

27-3 「地圏環境インフォマティクスの高度化と休廃止鉱山周辺の環境評価技術の開発」（土屋範芳）600千円

- 27-4 「常温で成形・量産可能な機能性メソポーラスシリカの新規作製法の開発とその応用」
(藤野 茂) 600 千円

【継続】

- 28-1 「やろう会を中心とした若手研究者・技術者の鉱山開発・維持管理手法の習得および岩盤工学の新たな展開に関する調査研究」
(奈良禎太) 550 千円
- 28-2 「持続可能な資源供給システムに関する調査研究」
(別所昌彦) 510 千円

【新規】

- 29-1 「環境資源循環のためのバイオハイドロメタラジー」
(笹木圭子) 600 千円
- 29-2 「酸化物の硫化物転換と溶融塩還元による金属粉末生成手法の開発」
(鈴木亮輔) 600 千円
- (合計) 4,610 千円

(9) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き(公財)新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(10) 受託事業

【(一社) 日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野」における平成 29 年度技術者教育プログラム認定審査業務

【資源地質学会】 事務局業務

【(一社) 岩の力学連合会】 事務局業務

【環境資源工学会】 事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

- 支部長：藤井義明
(任期：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 副支部長：松本裕之， 広吉直樹
(任期：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)
- 幹 事：加藤昌治 (留任)， 胡桃澤清文 (留任)， 小玉齊明 (留任)， 福田大祐 (留任)， 伊藤真由美 (留任)， 中島一紀 (留任)， 玉村修司 (～平成 29 年 6 月総会)， 濱中晃弘 (～平成 29 年 6 月総会)， 荒牧憲隆 (平成 29 年 6 月総会～)， 石塚師也 (平成 29 年 6 月総会～)， 中村大 (平成 29 年 6 月総会～)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 29 年 6 月 16 日 13:00～13:30
会 場：北海道大学工学部 B11 講義室
議事および報告：

- [1]平成 28 年度事業報告および決算報告
[2]平成 29 年度事業計画および予算の確認
[3]平成 30 年度事業計画および予算
[4]平成 29, 30 年度支部役職
[5]支部教育事業助成金

○第 1 回常議員会

開催日：平成 29 年 4 月 13 日 14:00～15:30
会 場：北海道大学工学部 A151 室
議事および報告：

- [1]平成 28 年度事業報告および決算報告
[2]平成 29 年度事業計画および予算の確認
[3]平成 30 年度事業計画および予算
[4]平成 29 年度支部役職
[5]平成 29 年度支部教育支援事業
[6]平成 29 年度資源・素材フォーラム
[7]平成 29 年度若手研究者支援事業
[8]平成 29 年度支部総会・春季講演会
[9]平成 30 年度支部総会・春季講演会
[10]資源・素材 & EARTH 2017 (札幌)

○第 2 回常議員会

開催日：平成 29 年 10 月 18 日 16:00～17:00
会 場：北大工学部工学部 A151 室
議事および報告：

- [1]次期支部長・副支部長の選出
[2]平成 30 年度支部選出代議員候補者
[3]平成 30 年度支部役職
[4]若手研究者支援事業
[5]平成 30 年度支部総会および春季講演会
[6]各賞の北海道支部からの推薦
[7]平成 30 年度資源・素材フォーラム
[8]資源・素材&EARTH2017 (札幌) 決算状況報告

○第 1 回幹事会

開催日：平成 29 年 4 月 13 日 12:30～14:00
会 場：北海道大学工学部 A151 室
議事および報告：

- [1]平成 28 年度事業報告および決算報告
[2]平成 29 年度事業計画および予算の確認
[3]平成 30 年度事業計画および予算
[4]平成 29 年度支部役職
[5]平成 29 年度支部教育支援事業

- [6]平成 29 年度資源・素材フォーラム
- [7]平成 29 年度若手研究者支援事業
- [8]平成 29 年度支部総会・春季講演会
- [9]平成 30 年度支部総会・春季講演会
- [10]資源・素材 & EARTH 2017 (札幌)

○第 2 回幹事会

開催日：平成 29 年 8 月 24 日

会 場：メール審議形式を採用

議事および報告：

- [1]支部役職候補選出
- [2]北海道支部総会および春季講演会の開催日
- [3]支部会員数・支部会計報告
- [4]平成 29 年度北海道支部若手研究者支援事業

○第 3 回幹事会

開催日：平成 29 年 10 月 18 日 14:30～16:00

会 場：北海道大学工学部 A151 室

議事および報告：

- [1]次期支部長・副支部長の選出
- [2]平成 30 年度支部選出代議員候補者
- [3]平成 30 年度支部役職
- [4]若手研究者支援事業
- [5]平成 30 年度支部総会および春季講演会
- [6]各賞の北海道支部からの推薦
- [7]平成 30 年度資源・素材フォーラム
- [8]資源・素材&EARTH2017 (札幌) 決算状況報告

※メール持ち回り幹事会 随時開催

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会，見学会】

○支部春季講演会

開催日：平成 29 年 6 月 16 日 13:40～16:30

会 場：北海道大学工学部 B11 教室及び
アカデミックラウンジ 1・2

講 演：30 件

懇親会：北海道大学工学部 A101 教室

講演集：有り

○支部主催 特別講演会 1

開催日：平成 29 年 4 月 10 日 14:45～16:15

会 場：北海道大学工学部 C207 室

講 師：伊東佳彦氏（寒地土木研究所）

講演タイトル：「岩盤の地質学的な見方」

参加者：42 名

○支部主催 特別講演会 2

開催日：平成 29 年 6 月 16 日 17:00～18:00

会 場：北海道大学工学部 B11 教室

講 師：坂田章吉氏（北海道大学大学院工学研究院）

講演タイトル：「平和・安定と資源」

参加者：30 名

○支部主催 特別講演会 3

開催日：平成 29 年 12 月 7 日 16:30～17:30

場所：北海道大学工学部アカデミックラウンジ 3

講師：Serkan Saydam 氏 (Professor of Mining Engineering
at the School of Mining Engineering at the
University of New South Wales)

講演会タイトル：「Stress corrosion cracking of rock and
cable bolts in underground mines」

参加者：31 名

【支部主催の若手支援事業】

○平成 29 年度若手見学会

開催日：平成 29 年 6 月 16 日

見学先：産業技術総合研究所メタンハイドレート
プロジェクトユニット（北海道サイト）

○平成 29 年度春季講演会 若手優秀講演賞の選出
および授与

開催日：平成 29 年 6 月 16 日

会 場：北海道大学工学部 B11 教室及び
アカデミックラウンジ 1・2

○平成 29 年度資源・素材学会北海道支部春季講演会
要旨集代金補助事業

開催日：平成 29 年 6 月 16 日

会 場：北海道大学工学部 B11 教室及び
アカデミックラウンジ 1・2

(2) 東北支部

1. 役職

○支部長：井上 亮(任期 2 年の 2 年目)

○副支部長：駒井 武(任期 2 年の 2 年目)

○幹 事：齊藤 貢，木崎彰久，佐藤義倫，渡邊則昭
(任期 2 年の 2 年目)

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 29 年 6 月 7 日(水)

会 場：東北大学大学院 環境科学研究科新棟

出席者：46 名(内委任状:24 名)

議 事：

[1]平成 28 年度会務報告

[2]平成 28 年度会計報告

[3]平成 29 年度事業計画案

[4]平成 29 年度予算案

[5]その他

○第 1 回常議員会

開催日：平成 29 年 3 月 23 日(木)

場 所：東北大学大学院環境科学研究科エコーラボ
会議室

- 出席者：7名（内委任状：2名）
議 事：
[1] 改選代議員および支部常議員候補者について
[2] 平成28年度活動報告
[3] 平成28年度決算報告
[4] 平成29年度事業計画案について
[5] 平成29年度予算案について
[6] 専門委員会（継続）の審議
[7] 支部規定への承認日の記載について
[8] 理事会報告
[9] その他
- 第2回常議員会
開催日：平成29年6月1日（木）～5日（月）
方 式：メール審議
回答者：12名
議 事：平成29年度事業計画案について
- 第3回常議員会
開催日：平成29年12月28日（木）
～平成30年1月4日（木）
方 式：メール審議
回答者：11名
議 事：改選代議員および常議員について
- 第4回常議員会
開催日：平成30年1月5日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科会議室
出席者：13名（内委任状：7名）
議 事：
[1] 平成29年度活動報告について
[2] 平成29年度会計報告について
[3] 異動に伴う改選代議員および常議員について
[4] 平成30年度支部役員について
[5] 平成30年度事業計画案について
[6] 平成30年度予算案について
[7] その他
- 第1回幹事会
開催日：平成29年3月23日（木）
場 所：東北大学大学院環境科学研究科エコラボ
会議室
出席者：7名（内委任状：2名）
議 事：
[1] 改選代議員および支部常議員候補者について
[2] 平成28年度活動報告
[3] 平成28年度決算報告
[4] 平成29年度事業計画案について
[5] 平成29年度予算案について
[6] 専門委員会（継続）の審議
[7] 支部規定への承認日の記載について
[8] 理事会報告
[9] その他
- 第2回幹事会
開催日：平成29年6月1日（木）～5日（月）
方 式：メール審議
回答者：6名
議 事：平成29年度事業計画案について
- 第3回幹事会
開催日：平成29年6月8日（木）～15日（木）
方 式：メール審議
回答者：6名
議 事：東北支部若手の会、秋季大会の開催形式に
ついて
- 第4回幹事会
開催日：平成29年12月28日（木）
～平成30年1月4日（木）
方 式：メール審議
回答者：6名
議 事：改選代議員および常議員について
- 第5回幹事会
開催日：平成30年1月5日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科会議室
出席者：6名
議 事：
[1] 理事会報告
[2] 平成29年度活動報告について
[3] 平成29年度会計報告について
[4] 異動に伴う改選代議員および常議員について
[5] 平成30年度支部役員について
[6] 平成30年度事業計画案について
[7] 平成30年度予算案について
[8] その他
4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業
○平成29年度東北支部春季大会＜主催＞
開催日：平成29年6月7日（水）
会 場：東北大学大学院環境科学研究科本館
出席者：48名
講 演：2件（特別講演）
23件（ポスターセッション）
講演資料集 有
- 平成29年度若手の会＜主催＞
開催日：平成29年10月22日（日）～23日（月）
会 場：仙台市秋保温泉ホテル華乃湯、ニッカウキス
キー仙台工場
出席者：50名
講 演：特別講演（2件）
春季大会ポスター賞受賞者講演（1件）
ポスターセッション（36件）
- 平成29年度東北支部秋季大会＜主催＞
開催日：平成29年10月23日（月）
会 場：東北大学大学院環境科学研究科エコラボ
出席者：27名
講 演：一般講演7件

講演資料集 有

○特別講演会<主催>

「ジオポリマーソイル・コンクリートの強度特性」

開催日：平成 29 年 10 月 24 日(火)

会 場：東北大学大学院環境科学研究科エコラボ

講 演：1 件

出席者：23 名

○第 55 回粉体に関する討論会<共催>

開催日：平成 29 年 11 月 13 日(月)～15 日(水)

会 場：ホテルグランドパレス塩釜

講 演：特別講演 3 件、一般講演 37 件

出席者：72 名

○第 26 回素材工学研究懇談会<後援>

「金属プロセスと素材の最近の研究開発動向」

開催日：平成 29 年 11 月 21 日(火)～22 日(水)

会 場：東北大学片平さくらホール

主 催：東北大学多元物質科学研究所

講 演：9 件

出席者：78 名

○第 8 回サステナブル理工学研究センターシンポジウム<共催>

「2050 年、資源循環・再生システムを構築する素材開発」

開催日：平成 29 年 11 月 22 日(水)

会 場：東北大学片平さくらホール

主 催：東北大学多元物質科学研究所サステナブル理工学研究センター

講 演：7 件

出席者：63 名

○資源処理・製錬技術の高度化を目指した勉強会<共催>

開催日：平成 30 年 1 月 15 日(月)

会 場：秋田大学地方創生センター2 号館セミナー室

主 催：日本素材物性学会

講 義：2 件

体験学習：2 件

出席者：35 名

○第 10 回製鉄・資源に関する Workshop (還元研究会)<共催>

開催日：平成 30 年 1 月 18 日(木)～19 日(金)

会 場：仙台市秋保温泉 緑水亭

主 催：日本鉄鋼協会高温プロセス部会資源エネルギーフォーラム、製鉄フォーラム、鉄鋼資源・エネルギー動向調査研究 Gr.

講 演：8 件

出席者：40 名

5. 専門委員会

○製錬環境技術(委員長:柴田悦郎(東北大))

○資源・岩盤 (委員長:今井忠男(秋田大))

○微粒子 (委員長:中澤廣(岩手大))

(3) 関東支部

1. 役職 (任期は全て 1 年)

○支部長：森田一樹

○副支部長：築城修治、所千晴

○支部長補佐：山口勉功

○主幹事：白山栄

○幹 事：天満則夫、及川寧己、田中幹也、古屋仲茂樹、月橋文孝、岡部 徹、松浦宏行、ドドビバ ジョルジ、小山和也、永井 崇、山口 勉、山口 周、大和田秀二、佐藤秀哉、宇都宮公昭、坪生憲治、小林義文、安井伸弘、飯塚 茂、斎藤雅典、富田新二、大川滋之、瓦吹 亮、田村宗之、高木裕治、岡部 進

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41

一般社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 29 年 5 月 22 日 (月)

会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号室

出席者：23 名、委任状 265 名

議 事：

[1] 平成 28 年度事業報告

[2] 平成 29 年度事業計画

[3] 平成 28 年度決算報告

[4] 平成 29 年度予算案

[5] その他

○第 1 回幹事会

開催日：平成 29 年 5 月 22 日 (月)

会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号室

出席者：22 名

議 事：

[1] 平成 29 年度支部幹事について

[2] 平成 29 年度関東支部事業について

・資源・素材・環境技術と研究の交流会

・見学会、講演会の開催

・共催・協賛事業

・春季講演大会

○第 1 回常議員会

開催日：平成 29 年 6 月 9 日(金)

メール会議

議 事：

[1] 平成 29 年度事業計画

[2] 平成 29 年度予算

[3] その他

○第 2 回常議員会

開催日：平成 29 年 12 月 4 日(月)

会 場：東京大学工学部 4 号館 205 号会議室

出席者：出席 16 名(うち常議員 14 名)、委任状 24 名

議 事 :

- [1] 夏の交流会の開催報告・支部教育事業助成金申請
- [2] 平成 30 年度支部長・副支部長候補の選出
- [3] 平成 30 年度代議員の推薦に関して
- [4] 春季大会について
- [5] その他

○第 3 回春季・秋季大会委員会 (旧プログラム委員会)

開催日:平成 30 年 1 月 24 日 (水)
会 場:資源・素材学会 会議室
議 事:春季大会プログラム編成

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 14 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催<主催>

開催日:平成 29 年 8 月 4 日 (金)
会 場:東京大学 武田先端知ビル 武田ホール
参加者:137 名

内 容:

- [1] 学生によるポスターセッション (48 件)
- [2] 企業によるショートプレゼンテーションおよびブースセッション (10 社)
- [3] 意見交換会
- [4] 優秀ポスター賞表彰 (5 名)

○「第 14 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会への派遣
(4 名)

(4) 関西支部

1. 役職

- 支部長:平澤政廣 (任期 1 年)
- 副支部長:三ヶ田均 (任期 1 年)
- 幹事 (庶務):市野良一 (任期 1 年)
- 幹事 (会計):安田幸司 (任期 1 年)

2. 支部所在地

〒464-0814 愛知県名古屋市中種区不老町
名古屋大学大学院工学研究科物質制御工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

- 平成 28 年度第 3 回常議委員会・幹事会、
関西支部総会、特別講演会 開催
日時:平成 29 年 5 月 16 日 (火) 14:00~16:40
場所:京都大学楽友会館
議事:
[1]平成 28 年度第 3 回常議委員会・幹事会 (14:00~15:00)
 - ・平成 28 年度事業報告/会計報告
 - ・平成 29 年度支部役員の確認
 - ・平成 29 年度事業計画/予算案

[2]資源・素材学会関西支部総会 (15:00~15:30)

[3]特別講演会 (15:40~16:40)

「一般家庭から排出されるプラスチック及び
油脂類のリサイクル技術の現状と展望」
一般社団法人 HiBD 研究所代表理事、東京大学名誉教授、
北九州市立大学名誉教授 藤元 薫 氏

○平成 29 年度第 1 回常議委員会・幹事会開催

日時:平成 29 年 10 月 31 日 (火) 17:00~18:15
場所:京都大学
議事:

- [1]平成 29 年度支部役職の確認
- [2]平成 29 年度事業計画・予算について
- [3]平成 29 年 7 月期 中間決算報告
- [4]学生のための製錬現場見学会 (10 月 25~26 日
開催) について
- [5]若手研究者・学生のための研究発表会
(12 月 15 日 (金) 開催) について

○平成 29 年度第 2 回常議委員会・幹事会開催

日時:平成 29 年 12 月 15 日 12:00~12:45
場所:京都大学サテライト講習室第 8 講習室
議事:

- [1]平成 29 年度支部役職、事業計画・中間決算について
- [2]若手研究者・学生のための研究発表会優秀発表者
の選出について
- [3]平成 30 年度役職および事業計画 (案) について
- [4]その他 (平成 30 年 5 月に第 3 回常議委員会・
幹事会・総会開催予定)

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○学生のための製錬現場研修会<主催>

若い研究者や学生の相互交流の促進とそれらの研究活
動を奨励するため、「学生のための製錬現場研修会」を
開催

開催日:平成 29 年 10 月 25 日 (水)~26 日 (木)

会 場:神岡鉱業株式会社 (飛騨市神岡町)

J X 金属三日市リサイクル株式会社 (黒部市天神)

参加者:36 名 (学生 30 名, 一般 6 名)

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

若い研究者や学生の相互交流の促進とそれらの研究
活動を奨励するため、第 14 回「若手研究者・学生の
ための研究発表会」を開催

開催日:平成 29 年 12 月 15 日 (金) 9:00~20:00

会 場:キャンパスプラザ京都

参加者:75 名 (学生 52 名, 一般 23 名)

優秀発表賞:10 件

○平成 29 年度少壮研究者海外研究調査派遣の推薦

○平成 29 年度奨励賞の推薦

○外国人研究者を囲む研究懇談会の実施

①開催日:平成 29 年 8 月 28 日 (月) 10:30~12:00

講師:G. Jeffrey Snyder 教授 (米国ノースウェスタン大学)

- 演題：「COMPLEX THERMOELECTRIC MATERIALS」
 会場：京都大学 吉田キャンパス 工学部物理系校舎
- ②開催日：平成 29 年 11 月 22 日(水) 16:00～18:00
 講師：Roland Home 教授 (スタンフォード大学地球・エネルギー・環境科学部エネルギー資源工学科)
- 演題：「Modeling and Characterization of Fracture Roughness and its Impact on Mass Transport Processes」
 会場：京都大学桂キャンパスC1-2棟グローバルホール人融
- ③開催日：平成 29 年 12 月 5 日(火) 15:00～17:00
 講師：Sudarto Notosiswoyo 教授, Nenny Saptadji 准教授 (バンドン工科大学、鉱山石油工学科、地熱プログラム)
- 演題：「Present and Future of Metal and Energy Resources in Indonesia」
 会場：京都大学桂キャンパスC1-2棟グローバルホール人融

(5) 九州支部

1. 役職

- 支部長：太田能生 (任期：29 年度)
- 副支部長：中島邦彦 (任期：29 年度)
- 幹事：齊藤敬高, 沖部奈緒子, 菅井裕一, 笹岡孝司, 佐藤晃, 村田貴広, 高須登実男, 伊藤秀行, 小林繁夫, 久保裕也 (任期：29 年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
 九州大学大学院工学研究院
 地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会(書面併用)

- 開催日：平成 29 年 3 月 3 日 (金)
 議事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 7 名を選考
- ・長野暢明(九産大・工)
 - ・梅原哲史(九大・工)
 - ・若松真太郎(九大・工)
 - ・西園隼太郎(熊大・工)
 - ・山口雅貴(長大・工)
 - ・益田久弥(福工大・工)
 - ・永嶋 和樹(九工大・工)

○第 1 回幹事会 (書面併用)

- 開催日：平成 29 年 4 月 20 日 (木)
 会場：福岡天神・光ビル
 出席者：12 名
 議事：

- [1] 第145回常議員会/H29年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- [2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- [3] その他の事業計画に関する協議

○第 145 回常議員会

開催日：平成 29 年 6 月 2 日 (金)
 会場：熊大・工
 出席者：23 名 (+委任状 18 通)

議事：

- [1] 役職(支部長・副支部長)の交代
- [2] 理事会報告
- [3] H28年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [4] H29年度 会務および事業計画(実績報告)・予算案
- [5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H29年度 幹事役職(支部長・副支部長)の交代

○平成 29 年度支部総会

開催日：平成 29 年 6 月 2 日 (金)
 会場：熊大・工
 出席者：22 名 (+委任状 32 通)

議事：

- [1] 役職(支部長・副支部長)の交代
- [2] H28年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [3] H29年度 会務および事業計画(実績報告)・予算案
- [4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H29年度 幹事役職(支部長・副支部長)の交代

○表彰委員会

開催日：平成 29 年 6 月 2 日 (金)
 会場：熊大・工
 出席者：10 名

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 6 名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 1 名を選考

< Presentation Award, Kyushu MMIJ >

*素材系

- 伊野智尋(長崎大)
「ナノチャンネル細孔内に電析された強磁性金属の充填率測定」
- 長野暢明(九工大)
「硫酸浴からのインバー型 Fe-Ni 合金電析に関する研究」

*資源系

- 西森光輝(九大)
「起爆秒時差及び起爆方向が発破振動と起砕物挙動に与える影響に関する研究」
- Intan Nurul Rizki (九大)
「Production of Bio-Gold Nanoparticles Using Extremely Acidophilic Fe(III)-reducing bacteria」

*環境系

- 可村雄生太(九大)
「 79SeO_4^{2-} および 90Sr^{2+} の同時除去を目的としたカーボンナノ粒子修飾層状複水酸化物複合体の合成および特性化」
- Niko Dian Pahlevi (九大)

「Immobilization mechanism of selenate in cancrinite by hydrothermal method」

＜ Young Researcher Award, Kyushu MMIJ ＞

- 原田祐亮 (九大)
「酸化物融体のインピーダンスに及ぼすアルカリ金属酸化物の影響」

- 第2回幹事会 (書面併用)
開催日:平成29年10月6日(金)
会場:福岡天神・光ビル
出席者:7名
議事:第146回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第146回常議員会 (書面会議)
開催日:平成29年10月30日(月)
出席者:回答26通
議事:
[1] H29年度 会務および事業・収支中間報告
[2] H30年度 事業計画・予算案
[3] H30年度 支部長・副支部長の選出
[4] H30年度 支部推薦代議員の人選の審議、承認、他
- 第3回幹事会 (書面併用)
開催日:平成30年1月5日(金)
会場:福岡天神・光ビル
出席者:11名
議事:第147回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第147回常議員会
開催日:平成30年1月26日(金)
会場:福工大・α棟4階多目的ホール
議事:
[1] 役職・常議員の交代等の審議、承認
[2] H29年度 会務および事業報告・収支決算(仮)報告と承認
[3] H30年度 会務および事業計画・予算案の審議
[4] 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の候補者選考について、他

4. 支部主催, 共催, 協賛, 後援などの実施事業

- ＜主催＞若手研究者および技術者の研究発表会 (講演会・表彰式)
開催日:平成29年6月2日(金)
会場:熊大・工
参加者:65名
講演会:一般講演32件
出版物:平成29年度若手研究者および技術者の研究発表会講演要旨集, A4版, 100部
表彰式:「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名, 「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名, 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の受賞者6名の表彰を行った。
- ＜主催＞春季例会(講演会・交流会)
開催日:平成29年6月2日(金)
会場:熊大・工
参加者:48名

講演会:講師 円山琢也(熊大・政策創造研究教育センター)

題目「熊本地震からの復興に向けた地元大学の役割」

交流会:熊大・生協「FORICO」(参加者:45名、内招待者7名)

- ＜後援＞第38回西日本岩盤工学シンポジウム
主催:西日本岩盤工学研究会
開催日:平成29年9月13-14日(水・木)
会場:九州大学伊都キャンパス
参加者:53名
- ＜主催＞H29年度現地研究会 鹿児島県奄美市
開催日:平成29年11月10-12日(金・土・日)
見学先:屋久島(梅溪タングステン鉱山跡; 早崎タングステン鉱山跡; 落ノ川石英斑岩岩脈; 枕状溶岩)
参加者:10名
- ＜後援＞Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2016
主催:地球科学技術に関する国際連携ネットワーク
開催日:平成29年11月30日-12月1日(木・金)
会場:九州大学・椎木講堂
参加者:254名(内、外国人156名、参加国16カ国)

VII. 部門委員会

環境・リサイクルグループに「包括的資源利用システム」を新設した

部門委員会 (委員長)	目的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (岡田和也)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究, 情報交換
岩盤工学 (伊藤高敏)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究、情報交換、岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (島田英樹)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスへの導入に関する調査研究, 情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究, 情報交換
建設用原材料 (今井忠男)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (児玉淳一)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (末包哲也)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全

	般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 (安達 毅)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (山口勉功)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (所千晴)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセスングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学（材料化学分野）の振興
【環境・リサイクルグループ】	
資源 リサイクル (広吉直樹)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
土壌汚染浄化 (今泉博之)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業
包括的資源利用 システム (村上進亮)	社会システム・技術双方を念頭に置いた資源利用の高効率化に向けた調査研究と概念実証

(1) 探査工学部門委員会

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：岡田和也（住鉱資源開発）
（任期：平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月）
- 幹 事：植木俊明（海洋先端技術研究所）
木崎彰久（秋田大学大学院）
桑谷 立（JAMSTEC）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
千葉工業大学 津田沼キャンパス
（資源・素材学会平成 28 年度春季大会期間中に開催）
開催日：平成 29 年 3 月 27 日
会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス
6 号館 2F 622 講義室
出席者：8 名
議 事：
[1]平成 28 年度活動報告・決算

[2]平成 29 年度活動計画・予算

- 第一回探査工学部門委員会
資源・素材学会会議室
開催日：平成 29 年 8 月 2 日
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
出席者：7 名
- 第二回探査工学部門委員会
北海道大学
（資源・素材学会平成 29 年度秋季大会期間中に開催）
開催日：平成 29 年 9 月 28 日
会 場：北海道大学工学部 B1 棟 1 階, B11 講義室
出席者：9 名
- 第三回探査工学部門委員会
資源・素材学会会議室
開催日：平成 29 年 12 月 21 日
会 場：資源・素材学会 4 階会議室
出席者：12 名

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画講演
テーマ：「陸から海に至るビッグデータ探査技術
ー海洋底資源から陸上地熱資源までー」
開催日：平成 29 年 3 月 27 日
会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス
陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査調査研究委員会と共催，発表件数 12 件。
- 秋季大会で企画講演
開催日：平成 29 年 9 月 28 日
会 場：北海道大学工学部
陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査研究委員会と共催参加者数 30 名，講演数 6 件。
同日、探査工学部門委員会総会を開催。平成 29 年度活動報告、事業計画、ISME-XV 準備を討議。委員会終了後、洞爺湖温泉利用協同組合温泉供給設備および洞爺湖温泉発電所を視察。参加者数 5 名。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：伊藤高敏
（任期：平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月）
- 幹 事：奈良禎太，笹岡孝司

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回総会
開催日：平成 29 年 3 月 29 日
会 場：春季大会会場（千葉工業大学津田沼キャンパス）
議 事：
[1]平成 28 年度事業・決算報告
[2]平成 29 年度事業計画・予算案
[3]部門委員会委員長の交代

[4]秋期大会企画発表

- 第2回総会
開催日：平成29年9月27日
会場：秋季大会会場（北海道大学工学部）
議事：
[1]会計収支中間報告
[2]春季大会企画発表
[3]部門委員会の経費の使途

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

- 資源・素材 & Earth2017(札幌)で企画講演を採掘技術部門委員会および日本鉱業振興会調査研究委員会（やろう会）と共催（発表件数17件）
開催日：平成29年9月26日(火)～28日(木)
会場：秋季大会会場

【見学会】

- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催
委員長：島田英樹
幹事：陳友晴
場所：アジアセメント社 新城山鉱山、台湾セメント社 和平鉱山
日程：平成29年12月5日(火)～8日(金)

【その他】

- 岩の力学連合会活動の支援および同会との連携

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：島田英樹
(任期：～平成33年3月)
- 幹事：石灰石鉱業協会技術部（高木裕治）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回委員会(春季大会)
開催日：平成29年3月27日(月)
会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス
参加者：22名
議事：活動報告と活動計画の審議
- 第2回委員会(秋季大会)
開催日：平成29年9月26日(火)
会場：北海道大学
参加者：24名
議事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 岩層ガス採掘小委員会報告会
開催日：平成29年9月2日(土)
場所：釧路コールマイン鉱業所で開催
参加者：22名
進捗報告1件、研究成果報告6件および坑内視察
- 学生特別見学コース
開催日：平成29年9月7日(木)～8日(金)
場所：太平洋セメント 峯朗鉱山、北海道電力 森地熱

発電所の見学。学生と業界若手技術者との座談会を実施

参加者：資源系学生7名を含む17名
石灰石誌及び「季刊 資源と素材」に見学コースの報告記事を投稿

○資源・素材&EARTH2017(札幌)

企画講演「岩盤工学・採掘技術に関する研究の動向と新たな展開」

開催日：平成29年9月26日(火)

会場：北海道大学

講演数：7件

○現地研究会(岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業協会と共催)

開催日：平成29年12月5日(火)～8日(金)

場所：アジアセメント 新城山鉱山、台湾セメント 和平鉱山(台湾)にて研究会および現地検討会を開催

参加者：18名

○ISO/TC 82 国内対応小委員会の発足

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：山崎哲生
- 幹事：小西康裕、岡本信行、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第33回海洋資源部門委員会総会
開催日：平成29年3月27日
議題：平成28年度報告及び平成29年度計画、委員選出
- 平成29年度第1回幹事会
開催日：平成29年6月2日
議題：ISOPE-OMS2018への対応、委員会活動の活性化、情報交換、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 第36回国際海洋力学・極地工学会議(OMAE-2017)の開催に協力
開催日：平成29年6月25日～6月30日
場所：トロンハイム(ノルウエー)
- 第49回海洋工学パネルの開催に協力
主催：日本海洋工学会
開催日：平成29年8月1日
場所：東京
- 第46回海底鉱業会議(Underwater Mining Conference(UMC2017)の開催に協力
開催日：平成29年9月24日～9月29日
場所：ベルリン(ドイツ)
- World NAOE Forum 2017の開催に協力
主催：日本船舶海洋工学会
開催日：平成29年12月11日
場所：大阪

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：今井忠男（任期2年の2年目）
- 副委員長：岩月栄治（任期2年の2年目）
- 編集委員長：今井忠男（委員長兼任）
- 幹事（事務局担当）：深松孝）

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成29年3月28日

会場：千葉工業大学

議題：

- [1] 平成28年度事業報告について
- [2] 平成28年度決算報告について
- [3] 平成29年度事業計画(案)について
- [4] 平成29年度予算(案)について
- [5] 論文報告集「建設用原材料」の件
- [6] 平成29年度企画発表の件
- [7] その他

○委員会

開催日：平成29年9月28日

会場：北海道大学

議題：

- (1) 「建設用原材料」次号の発刊スケジュールについて
- (2) 電子化された「建設用原材料」バックナンバーの活用について
- (3) 平成30年度以降人事について
- (4) その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○平成29年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

開催日 9月28日（秋季大会時）

会場：北海道大学

参加者：約 50人

- (1) 岩月栄治：未利用資源を用いたコンクリートの劣化対策に関する検討
- (2) 和嶋隆昌：砕石微粒分のロータリーキルンによるアルカリ溶融処理とゼオライト転換
- (3) 今井忠男：再生利用砂を用いた植生土の性能評価
- (4) 鴨志田直人：新しい円磨度を用いた細骨材の粒子形状評価
- (5) 齊藤貢：骨材生産により発生する砕石飛散粉じんの簡便なリアルタイムモニタリングの検討
- (6) 質疑応答

○論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：児玉淳一（任期：平成31年3月）
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：菅井裕一
- 幹事：中村貴司

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第1回総会

開催日：平成29年3月29日

場所：千葉工業大学

議事：平成28年度事業報告、平成28年度会計報告、平成29年度事業計画、平成29年度予算、平成29年度役員、その他

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第2回総会

開催日：平成29年9月28日

場所：北海道大学

議事：平成29年度予算執行状況、部門委員会体制の変更、JMMIJの特集号の発行計画、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○秋季大会企画講演会<主催>

開催日：平成29年9月28日

場所：北海道大学

参加者：50名程度

内容：最近の石炭等エネルギー開発・利用の動向に関する研究、講演会

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

4. その他の実施事業など

○「石炭等エネルギー開発・利用」に関する国際会議の案内

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：末包哲也
- 幹事：菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（春季大会）

開催日：平成29年3月27日（月）15:10-16:10

会場：千葉工業大学3号館3階635号講義室（第3会場）

出席者数：10名、委任状3名

議事：

- [1] 現役員の継続についての確認
- [2] 平成28年度活動報告

- [3]平成 28 年度決算報告
- [4]平成 29 年度活動計画
- [5]平成 29 年度活動計画審議
- [6]その他

○総会（秋季大会）

日時：平成 29 年 9 月 26 日（火） 12:00-13:00

会場：北海道大学 C 棟 2 階 C213 番講義室

（第 6 会場）

出席者数：10 名、委任状 2 名

- [1]平成 29 年度上期活動経過報告
- [2]平成 29 年度上期収支経過報告
- [3]今後の活動について
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を主催した（8 件の講演）。

○秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を企画した（1 件の特別講演、6 件の講演）。

4. その他の実施事業など

○日本地球惑星科学連合 2017 年大会地球人間圏科学セッション「H-SC08 地球温暖化防止と地学（CO₂ 貯留・利用, 地球工学）」に協力した（平成 29 年 5 月／幕張）。

○日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。

○部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。

（8）資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達 毅（任期 1 年）
- 副委員長：不在
- 幹 事：別所昌彦（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：平成 29 年 10 月 13 日（金）12:00～

会 場：秋田大学国際資源学部

議 事：29 年度の活動計画・予算案の検討

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○研究会（持続可能な資源供給システムに関する調査研究会と共催）

日 時：平成 29 年 3 月 21 日（火） 14:00～

場 所：キャンパスイノベーションセンター東京 2F 多目的室 4

講 師：秋田大学大学院 国際資源学研究所 緒方武幸 助教

タイトル：デジタルツールを用いた地質調査と鉱床探査の可能性～小型ドローンとマルチスペ

クトル画像からのアプローチ～

講 師：秋田大学大学院 国際資源学研究所 木崎彰久 准教授

タイトル：水圧破砕法を用いたクラウド状き裂作製の試みについて

出席者：15 名

4. その他の実施事業など

○資源需給に関する現状調査ならびに見学会

日 時：平成 29 年 6 月 20 日（火）

訪問場所：株式会社 SUMCO JSQ 事業部

内 容：高純度シリカ資源の用途先である半導体用シリカをつぶの現状調査および生産工程の見学

日 時：平成 29 年 8 月 4 日（金）

訪問場所：光ガラス株式会社

参加者：5 名

内 容：高機能性シリカに関する国内需給動向に関する調査および光学レンズ製造工程の見学

日 時：平成 29 年 12 月 13 日（水）

訪問場所：日本磷酸株式会社

参加者：3 名

内 容：わが国におけるリン鉱石資源の用途および需給に関する現状調査とリン酸製造工程の見学

（9）素材部門委員会

1. 役職（任期：平成 28 年度～29 年度）

○委員長：山口勉功

○副委員長：黒川晴正、佐藤秀哉、中野博昭

○幹事：月橋文孝、興戸正純、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、山口 周、武部博倫、高須登実男、邑瀬邦明、宇田哲也、小俣孝久、柴田悦郎、盛満正嗣、岡部 進、峰 義博、高野 斉、飯塚 茂、高井義成、小林義文、大上 悟（広報）、関本英弘（会計）

○顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下智司、藤澤敏治、河原正泰、不破章雄

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：平成 29 年 3 月 27 日（月）

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス（春季大会会場）

出席者数：23 名

議 事：

- [1]副委員長の交代について

[2]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：平成28年度活動報告・決算報告、平成29年度計画など

[3]平成29年秋季大会での企画の検討

[4]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について

[5]その他

○幹事・顧問会議

開催日：平成29年9月27日（水）

場 所：北海道大学工学部キャンパス（秋季大会会場）

出席者数：19名

議 事：

[1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
第53回製錬関係研究会、素材（非鉄製錬）関連教育プログラム、平成30年春企画講演など

[2]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告

[3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○企画講演1「炉内反応の解析」＜主催＞

開催日：平成29年3月27日（月）

（資源・素材2016春季大会期間中）

場 所：千葉工業大学津田沼キャンパス

講演数：6件

○企画講演2「素材プロセッシングを応用した放射性物質の処理への取り組み」＜主催＞

開催日：平成29年9月27日（水）

（資源・素材&EARTH2017（札幌）期間中）

場 所：北海道大学工学部キャンパス

講演数：6件

○企画講演3「銅熔錬における銅スラグロスの現状と課題」＜主催＞

開催日：平成29年9月27日（水）

（資源・素材&EARTH2017（札幌）期間中）

場 所：北海道大学工学部キャンパス

講演数：5件

○第53回製錬関係研究会＜主催＞

開催日：平成29年11月30日（木）～12月1日（金）

場 所：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル（玉野市）

担 当：京都大学 平藤哲司

内 容：講演会、交流会及び見学会（日比共同製錬（株）玉野製錬所および三菱マテリアル（株）直島製錬所）

参加者数：100名

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成29年3月27日（月）

会 場：千葉工業大学

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成29年9月26日（火）

会 場：札幌ビール園

（10）粉体精製工学部門委員会

1. 役職

○委員長：所 千晴

○副委員長：柴山 敦

○幹 事：和嶋隆昌、林 直人

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成29年3月27日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

○総会

開催日：平成29年9月26日

場 所：北海道大学 札幌キャンパス

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材学会春季大会企画講演：-粉体精製部門委員会学生賞セッション-

開催日：平成29年3月27日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

参加者：約50名

○資源・素材学会秋季大会企画講演：-粉体精製の基礎と応用-

開催日：平成29年9月26日

場 所：北海道大学 札幌キャンパス

参加者：約50名

○環境資源工学会第136回学術講演会：-環境資源工学会を支える学の分離工学研究-＜協賛＞

開催日：平成29年6月8-9日

場 所：東京大学（武田先端知ビル）

参加者：約95名

○環境資源工学会第34回シンポジウム：-リサイクル設計と分離精製技術-＜協賛＞

開催日：平成29年10月12日

場 所：東京都（新橋住友ビル）

参加者：約68名

4. その他の実施事業など

○メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築。

○関連の学協会・研究委員会との連携を強める。

（11）新素材の材料化学に関する部門委員会

（略称：新素材部門委員会）

1. 役職（平成29年度）

○委員長：小侯孝久

○常任幹事：野瀬嘉太郎、八木俊介

○幹 事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、
武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、
邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造、三宅正男、
素材部門委員会委員長

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 29 年 3 月 29 日(水)
(資源・素材 2017 (千葉) 春季大会期間中)
場 所：千葉工業大学
議 事：
[1]部門委員会の運営及び活動に関する件
[2]予算確保のための企画の検討
[3]会員の勧誘の件
[4]産業界との連携企画の件
[5]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 資源・素材 2017 春季大会
企画講演「熱力学データに基づく新素材開発」
開催日：平成 29 年 3 月 29 日(水)
講 演：
「熱力学に立脚した酸化半導体形成技術と半導体素子への展開」
伊崎 昌伸 (豊橋技術科学大学)
「第一原理分子動力学計算による高濃度 Li 塩電解液の反応解析:Li イオン電池の新規材料探索に向けて」
袖山 慶太郎 (物質・材料研究機構/JST さきがけ)
「多元系化学ポテンシャル図作成ソフト Chesta の開発と応用」
畑田 直行、足立 善信、宇田 哲也 (京都大学)

4. その他の実施事業など

- 部門委員会の会員の募集
○プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 29 年 3 月 27 日(月)
会 場：千葉工業大学
○プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 29 年 9 月 26 日(火)
会 場：札幌ビール園

(1 2) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役職

- 委員長：広吉直樹
(任期：平成 28 年 4 月～平成 32 年 3 月)
○幹事長：大和田秀二
○委員数：138 名

2. 部門委員会に関する会議

- 臨時拡大役員会
開催日：平成 29 年 4 月 13 日(木) 14:00～18:00
会 場：北海道大学工学部オープンホール
議 題：MMIJ 秋季大会と EARTH 2017 について
参加者：2 名

- 幹事会
春季大会・秋季大会時に 2 度開催
○講演会

- 開催日時：平成 29 年 12 月 19 日(火) 14:00～16:00
会 場：早稲田大学理工キャンパス
51 号館 3 階第三会議室
講演 1：「資源循環分野における AI・IoT 活用の展望」
国立環境研究所社会環境システム
研究センター室長・藤井実 氏
講演 2：「ロボット選別の実際—導入後一年を経過して—」
シタラ興産代表取締役・設楽竜也 氏

○総 会

- 開催日時：平成 29 年 12 月 19 日(火) 16:00～17:00
会 場：早稲田大学理工キャンパス
議 事：
[1]平成 29 年度事業報告
[2]平成 30 年度事業計画
[3]EARTH2017
[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
<主催>

- 第 14 回東アジア資源リサイクリングシンポジウム
(EARTH 2017 (札幌) 2017 年 9 月 26～29 日) の主催
(資源・素材学会秋季大会と合同開催)

<共催・協賛等>

- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の企画・講師派遣等、協力 (EARTH2017 と合同開催)
○環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
・ 第 136 回学術講演会の企画・講師派遣等
・ 第 34・35 回シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等
○日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学委員会等への委員・講師派遣等、協力
○廃棄物資源循環学会等、その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等、協力

(1 3) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役職 (任期：平成 29 年度～30 年度)

- 委員長：今泉博之
○副委員長：川辺能成
○幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、
白鳥寿一、駒井 武、笹木圭子、五十嵐敏文、
所 千晴、井上千弘、晴山 涉、原 淳子、
坂本靖英、中村謙吾 (主幹事：会計)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 29 年 9 月 26 日(火)
会 場：北海道大学 (秋期大会会場)
議 事

- [1] 役員の承認
- [2] 委員会の運営及び活動に関する件：平成 29 年度活動報告・決算報告、平成 30 年度計画など
- [3] 共催、協賛事業について
- [4] 委員会名称の変更について
- [5] その他（新規メンバー募集について）

度化可能性（仮）」東京大学・醍醐市朗
内 容：講演会、交流会

4. その他の実施事業など
特になし

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

○企画講演「土壌・水環境と鉱山緑化対策」

<主催>

開催日：平成 29 年 9 月 26 日（火）

（資源・素材 2017 秋季大会期間中）

場所：北海道大学（秋季大会会場）

内容：講演会、総合討論

○産業技術総合研究所 地質調査総合センターシンポジウム<協力>

開催日：平成 29 年 11 月 22 日（水）

場 所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター

テーマ：「全国版自然由来重金属類データ整備に向けて」

内 容：講演会、総合討論

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育調査研究連合委員会（旧・工学教育連合講演会）
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

(14) 包括的資源利用システム部門委員会

1. 役職（任期：2年）

- 委員長：村上進亮
- 副委員長：石田泰之
- 幹事：清水孝太郎

2. 部門委員会運営に関する会議

○設立準備幹事会

開催日：平成 29 年 8 月 31 日

会 場：資源・素材学会会議室

議 事

- [1] 設立趣旨及び委員会名称
- [2] 委員会役員の選任
- [3] 平成 29 年度事業計画

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○廃棄物資源循環、資源・素材学会包括的資源利用システム部門委員会共催セミナー<共催>

開催日：平成 29 年 12 月 25 日

場所：北とびあ

テーマ：都市ごみ焼却残渣の資源化最前線～金属回収、土木資材化による最適な資源循環～

内容：基調講演（環境省）、都市ごみ焼却残渣の資源化のあり方（講演 4 件）、都市ごみ焼却残渣資源化技術の最前線（講演 5 件）、都市ごみ焼却残渣資源化の展望（パネルディスカッション）

○講演会<主催>

開催日：平成 29 年 12 月 26 日

場 所：早稲田大学理工キャンパス

テーマ：「鉄鋼産業及び窯業・土石産業における選好・中立・忌避物質の物質フローと資源利用の高

貸借対照表

当年度(平成30年1月31日現在)

前年度(平成29年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	70,660,134	62,144,110	8,516,024
未収金	9,845,904	10,070,064	-224,160
前払金	378,000	607,710	-229,710
仮払金	2,818,311	4,348,144	-1,529,833
立替金	504,112	578,752	-74,640
商品	1,409,998	783,228	626,770
流動資産合計	85,616,459	78,532,008	7,084,451
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	66,744,698	69,566,086	-2,821,388
建物付属設備	3,611,591	4,301,666	-690,075
什器備品	446,628	517,653	-71,025
ソフトウェア	4,959,161	7,196,091	-2,236,930
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	15,214,506	16,672,506	-1,458,000
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固定資産合計	796,264,132	803,541,550	-7,277,418
資 産 合 計	881,880,591	882,073,558	-192,967
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	527,472	618,018	-90,546
前受会費	10,713,725	9,989,009	724,716
仮受金	4,872,000	6,914,000	-2,042,000
未払金	11,259,012	9,085,698	2,173,314
預り金	177,106	927,538	-750,432
奨学金	3,440,000	4,211,000	-771,000
未払法人税	1,294,300	3,814,400	-2,520,100
未払消費税	884,500	1,776,900	-892,400
流動負債合計	33,168,115	37,336,563	-4,168,448
2 固定負債			
貸室保証金	11,789,085	6,939,085	4,850,000
退職給付引当金	10,845,442	9,379,388	1,466,054
固定負債合計	22,634,527	16,318,473	6,316,054
負 債 合 計	55,802,642	53,655,036	2,147,606
III. 正味財産の部			
一般正味財産	826,077,949	828,418,522	-2,340,573
負債および正味財産合計	881,880,591	882,073,558	-192,967

正味財産増減計算書

当年度(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

前年度(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	52,734,284	53,027,874	-293,590	
入会金収入	412,000	284,000	128,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	15,772,284	16,193,874	-421,590	(正)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	36,550,000	36,550,000	0	1口 50,000円
② 事業収入	78,307,097	92,817,389	-14,510,292	
貸室料収入	25,800,012	25,285,716	514,296	乃木坂ビル
共益費収入	3,801,816	3,619,080	182,736	〃
更新料収入	507,600	0	507,600	〃
礼金収入	523,800	0	523,800	〃
会場料収入	120,000	50,600	69,400	〃
保証金償却収入	0	0	0	保証金償却費
共催金等収入	7,685,680	8,043,320	-357,640	現担号
広告料収入	712,800	2,084,400	-1,371,600	学会誌
刊行物収入	1,081,433	1,296,800	-215,367	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	1,739,880	1,038,960	700,920	論文投稿料
集会行事収入	19,078,476	34,358,913	-15,280,437	春秋大会参加費
研究助成収入	6,650,000	7,460,000	-810,000	日本鉱業振興会
受託業務収入	10,605,600	9,579,600	1,026,000	受託調査、JABEE認定審査他
③ 雑収入	146,759	163,162	-16,403	
受取利息収入	12,139	19,474	-7,335	定期預金
雑収入	134,620	143,688	-9,068	上記科目以外の収入
④ 寄付金収入	2,018,238	0	2,018,238	
寄付金収入	2,018,238	0	2,018,238	鉄鋼新聞社, 東アジア資源リサイクルシンポジウム
経常収益計	133,206,378	146,008,425	-14,820,285	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
① 事業費	124,285,473	133,217,309	-8,931,836	
給与・手当	28,503,348	30,430,820	-1,927,472	給与、各手当
福利厚生費	4,820,190	4,122,264	697,926	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	689,222	671,207	18,015	中小企業退職金事業団掛金
会議費	8,179,162	7,438,790	740,372	総会、理事会他
大会費	4,102,258	2,299,615	1,802,643	春秋大会交流会
旅費交通費	13,314,767	19,203,907	-5,889,140	委員会旅費
通信費	1,635,636	2,046,484	-410,848	電話料、郵送料
印刷費	4,643,217	4,499,059	144,158	学会誌、春秋大会プログラム他
消耗品費	4,706,139	7,702,305	-2,996,166	文具他
リース料	388,800	388,800	0	リース料
減価償却費	5,819,418	6,143,600	-324,182	減価償却費
水道光熱費	472,860	363,261	109,599	電気料、水道料
営繕補修費	1,458,000	405,000	1,053,000	ビル補修費
諸謝金	1,058,066	1,332,706	-274,640	原稿料他
委託費	31,189,868	30,289,320	900,548	編集業務、ビル管理、HP管理他
租税公課	9,816,930	12,133,250	-2,316,320	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	420,000	220,000	200,000	支部費、部門委員会費他
会費・負担金	1,133,187	1,661,629	-528,442	会費、共催金他
退職給付引当金繰入額	1,403,384	1,335,429	67,955	退職給付引当金繰入額
支払手数料	485,392	238,500	246,892	振込手数料
雑支出	45,629	291,363	-245,734	上記以外の支出
② 管理費	11,261,478	10,348,782	912,696	
給与・手当	1,200,000	1,200,000	0	給与、各手当
福利厚生費	215,252	156,890	58,362	労働保険料、社会保険料他
退職金共済掛金	30,778	30,153	625	中小企業退職金事業団掛金
会議費	3,619,040	2,830,927	788,113	総会、理事会他
旅費交通費	1,049,727	1,340,419	-290,692	通勤手当、委員会旅費
通信費	245,445	69,324	176,121	電話料、郵送料
消耗品費	600,706	312,638	288,068	文具他
減価償却費	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
リース料	2,206,440	2,144,952	61,488	リース料
租税公課	25,307	86,737	-61,430	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入額	62,670	59,994	2,676	退職給付引当金繰入額
支払手数料	1,809,573	1,814,483	-4,910	会計士、振込手数料他
雑支出	196,540	302,265	-105,725	上記以外の支出
経常費用計	135,546,951	143,566,091	-8,019,140	
当期経常増減額	-2,340,573	2,442,334	-4,782,907	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-2,340,573	2,442,334	-4,782,907	
一般正味財産期首残高	828,418,522	825,976,188	2,442,334	
一般正味財産期末残高	826,077,949	828,418,522	-2,340,573	
正味財産期末残高	826,077,949	828,418,522	-2,340,573	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
補修費積立金預金	16,672,506	0	1,458,000	15,214,506
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	101,672,506	0	1,458,000	100,214,506
合計	101,672,506	0	1,458,000	100,214,506

3. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価格額	減価償却累計額	当期末残高
建物	194,239,452	127,494,754	66,744,698
建物付属設備	51,994,000	48,382,409	3,611,591
什器備品	7,398,697	6,952,069	446,628
ソフトウェア	17,481,185	12,522,024	4,959,161
合計	271,113,334	195,351,256	75,762,078

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	9,845,904	0	9,845,904
前払金	378,000	0	378,000
仮払金	2,818,311	0	2,818,311
立替金	504,112	0	504,112
合計	13,546,327	0	13,546,327

財 産 目 録

(平成30年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金 (一般会計)			
現金	753,143		
当座預金	2,464,188		
普通預金	431,193		
	127,847		
	13,275,540		
振替口座	9,632,873		
	239,190		
	787,921	<u>27,711,895</u>	
(支部)			
現金	422,298		
普通預金	8,050,528	<u>8,472,826</u>	
(部門委員会)			
現金	15,000		
普通預金	8,280,260		
振替口座	93,000	<u>8,388,260</u>	
(教育事業)			
普通預金	26,087,153	<u>26,087,153</u>	
未収金 賛助会費、投稿料他	3,845,904		
(教育事業)共催金	6,000,000	<u>9,845,904</u>	
前払金 編集業務料	378,000	<u>378,000</u>	
仮払金 平成29年度研究助成	2,800,233		
平成30年春季大会	14,798		
(教育事業)旅費交通費	3,280	<u>2,818,311</u>	
立替金 新素材部門委員会	485,752		
JABEE	18,360	<u>504,112</u>	
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	1,409,998	<u>1,409,998</u>	
流動資産合計			<u>85,616,459</u>
2 固定資産			
土 地 198.34m2	619,822,148		
建 物 乃木坂ビル	66,744,698		
建物附属設備 乃木坂ビル	3,611,591		
什器・備品	446,628		
ソフトウェア	4,959,161		
電話加入権	165,400		
図 書	300,000		
補修費積立金預金	15,214,506		
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	<u>796,264,132</u>	
固定資産合計			<u>796,264,132</u>
資 産 合 計			<u>881,880,591</u>

(単位:円)

科 目	金	額	
I. 負債の部			
1 流動負債			
前受金 季刊誌新年号広告料他	346,464		
貸室料、共益費他	181,008	<u>527,472</u>	
前受会費 個人会費(平成30年分)	10,713,725	<u>10,713,725</u>	
仮受金 研究助成金(平成29年分)他	4,872,000	<u>4,872,000</u>	
未払金 論文誌12号印刷費他	1,793,436		
法人税	1,294,300		
消費税	884,500		
(教育事業)委託費	9,465,576	<u>13,437,812</u>	
預り金 所得税、社会保険料他	177,106	<u>177,106</u>	
奨学金 奨学金返還分	3,440,000	<u>3,440,000</u>	
流動負債合計			<u>33,168,115</u>
2 固定負債			
貸室保証金 テナント4社	11,789,085		
退職給付引当金	10,845,442	<u>22,634,527</u>	
固定負債合計			<u>22,634,527</u>
負債合計			<u>55,802,642</u>
一般正味財産			<u>826,077,949</u>

貸借対照表内訳表

(平成30年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部						
1 流動資産						
現 金 ・ 預 金	27,711,895	8,472,826	8,388,260	26,087,153		70,660,134
未 収 金	3,845,904			6,000,000		9,845,904
前 払 金	378,000					378,000
仮 払 金	2,818,311					2,818,311
立 替 金	504,112					504,112
商 品	1,409,998					1,409,998
流 動 資 産 合 計	36,668,220	8,472,826	8,388,260	32,087,153	0	85,616,459
2 固定資産						
土 地	619,822,148					619,822,148
建 物	66,744,698					66,744,698
建 物 付 属 設 備	3,611,591					3,611,591
什 器 備 品	446,628					446,628
ソ フ ト ウ エ ア	4,959,161					4,959,161
電 話 加 入 権	165,400					165,400
図 書	300,000					300,000
補 修 費 積 立 金 預 金	15,214,506					15,214,506
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000					85,000,000
固 定 資 産 合 計	796,264,132	0	0	0	0	796,264,132
資 産 合 計	832,932,352	8,472,826	8,388,260	32,087,153	0	881,880,591
II. 負債の部						
1 流動負債						
前 受 金	527,472					527,472
前 受 会 費	10,713,725					10,713,725
仮 受 金	4,872,000					4,872,000
未 払 金	1,793,436			9,465,576		11,259,012
預 り 金	177,106					177,106
奨 学 金	3,440,000					3,440,000
未 払 法 人 税	1,294,300					1,294,300
未 払 消 費 税	884,500					884,500
流 動 負 債 合 計	23,702,539	0	0	9,465,576	0	33,168,115
2 固定負債						
貸 室 保 証 金	11,789,085					11,789,085
退 職 給 付 引 当 金	10,845,442					10,845,442
固 定 負 債 合 計	22,634,527	0	0	0	0	22,634,527
負 債 合 計	46,337,066	0	0	9,465,576	0	55,802,642
III. 正味財産の部						
一 般 正 味 財 産	786,595,286	8,472,826	8,388,260	22,621,577	0	826,077,949
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	832,932,352	8,472,826	8,388,260	32,087,153	0	881,880,591

正味財産増減計算書内訳書

(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部 門 委 員 会 特別会計	教 育 事 業 特別会計	COPPER 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 会費・入金金収入	35,823,284	5,219,335	1,411,000	16,900,000	0	-6,619,335	52,734,284
入金金収入	412,000						412,000
個人会費収入	15,761,284		11,000				15,772,284
賛助会費収入	19,650,000			16,900,000			36,550,000
交付金収入	0	5,219,335	1,400,000			-6,619,335	0
② 事業収入	69,121,077	1,310,000	1,371,020	6,505,000	0	0	78,307,097
貸室料収入	25,800,012						25,800,012
共益費収入	3,801,816						3,801,816
更新料収入	507,600						507,600
礼金収入	523,800						523,800
会場料収入	120,000						120,000
保証金償却収入	0						0
共催金等収入	1,219,680	50,000		6,416,000			7,685,680
広告料収入	712,800						712,800
刊行物収入	962,413		119,020				1,081,433
投稿料収入	1,739,880						1,739,880
集会行事収入	16,477,476	1,260,000	1,252,000	89,000			19,078,476
研究助成収入	6,650,000						6,650,000
受託業務収入	10,605,600						10,605,600
③ 雑収入	146,636	61	62	0	0	0	146,759
受取利息収入	12,016	61	62				12,139
雑収入	134,620						134,620
④ 他会計から繰入	0	0	0	0	0	0	0
他会計から繰入	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 寄付金収入	1,000,000	0	1,018,238	0	0	0	2,018,238
寄付金収入	1,000,000	0	1,018,238	0	0	0	2,018,238
経常収益計	106,090,997	6,529,396	3,800,320	23,405,000	0	-6,619,335	133,206,378

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部 門 委 員 会 特別会計	教 育 事 業 特別会計	COPPER 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用							
① 事 業 費	102,603,981	5,266,389	2,452,614	20,581,824	0	-6,619,335	124,285,473
給 与 ・ 手 当	25,426,348	63,000	14,000	3,000,000			28,503,348
福 利 厚 生 費	4,820,190						4,820,190
退 職 金 共 済 掛 金	689,222						689,222
会 議 費	2,490,357	2,225,479	1,389,490	2,073,836			8,179,162
大 会 費	4,102,258						4,102,258
旅 費 交 通 費	7,667,652	1,096,376	479,530	4,071,209			13,314,767
通 信 費	1,447,845	68,021	24,934	94,836			1,635,636
印 刷 費	3,233,555	439,120	241,542	729,000			4,643,217
消 耗 品 費	4,222,171	141,320	174,262	168,386			4,706,139
リ ー ス 料	388,800						388,800
減 価 償 却 費	5,819,418						5,819,418
水 道 光 熱 費	465,703	7,157					472,860
営 繕 補 修 費	1,458,000						1,458,000
諸 謝 金	646,107	310,636	67,912	33,411			1,058,066
委 託 費	21,724,292		0	9,465,576			31,189,868
租 税 公 課	9,806,930			10,000			9,816,930
交 付 金	5,833,887	300,000		905,448		-6,619,335	420,000
会 費 ・ 負 担 金	470,547	603,640	59,000				1,133,187
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,403,384						1,403,384
支 払 手 数 料	475,888	7,560	1,944				485,392
雑 支 出	11,427	4,080	0	30,122			45,629
② 管 理 費	11,261,478	0	0	0	0	0	11,261,478
給 与 ・ 手 当	1,200,000						1,200,000
福 利 厚 生 費	215,252						215,252
退 職 金 共 済 掛 金	30,778						30,778
会 議 費	3,619,040						3,619,040
旅 費 交 通 費	1,049,727						1,049,727
通 信 費	245,445						245,445
消 耗 品 費	600,706						600,706
リ ー ス 料	2,206,440						2,206,440
減 価 償 却 費	0						0
水 道 光 熱 費	0						0
租 税 公 課	25,307						25,307
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	62,670						62,670
支 払 手 数 料	1,809,573						1,809,573
雑 支 出	196,540						196,540
③ 他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0	0
他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	113,865,459	5,266,389	2,452,614	20,581,824	0	-6,619,335	135,546,951
当 期 経 常 増 減 額	-7,774,462	1,263,007	1,347,706	2,823,176	0	0	-2,340,573

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	COPPER 特別会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,774,462	1,263,007	1,347,706	2,823,176	0	0	-2,340,573
一般正味財産期首残高	786,975,473	7,209,819	7,040,554	19,748,116	7,444,560	0	828,418,522
一般正味財産期末残高	779,201,011	8,472,826	8,388,260	22,571,292	7,444,560	0	826,077,949
正味財産期末残高	779,201,011	8,472,826	8,388,260	22,571,292	7,444,560	0	826,077,949